

千里を駆け、自分をアップデートしよう！

いよいよ本日から1年間のまとめの学期であり、次への準備期間である3学期がスタートします。

始業式の中で、高橋晴翔さん、夏田衣織さん、吉田星空さんがそれぞれの3学期の抱負を語ってくれました。それ以外の皆さんも3学期の抱負をきちんと決めましょう。一年の計は始業式にあります。

今年の干支は「午(うま)」ですね。「千里を駆ける駿馬(しゅんめ)」という言葉があるように、馬には一瞬で遠くまで駆け抜ける圧倒的なスピードと、力強いエネルギーがあります。ドラマ『ロイヤルファミリー』に登場するサラブレッドのように、颯爽と走る姿はたくましく、見る者に勇気を与えてくれます。この午年は、「エネルギーと行動力が高まる年」だと言われています。これまでの自分に留まらず、新しいことにチャレンジすることで、自分自身をバージョンアップさせる絶好のチャンスです。また、とても人懐こい一面も持っています。何事もうまく行く年にしてほしいと思います。



挑戦といえば、日本レコード大賞で3連覇を成し遂げた Mrs. GREEN APPLE の大森元貴さんが思い浮かびます。彼の音楽の原点は、実は小学校の卒業式でのバンド結成でした。そこで自作の曲を披露したとき、「もうこれで行くんだ！」と心に決めたそうです。中学校時代は、学校に行くのを忘れるほど作詞作曲に没頭したといいます。驚くべきことに、彼は楽譜が読めません。しかし、頭に浮かんだメロディを最新のツールで形にするという、独自のスタイルを貫いています。「楽譜が読めなければいけない」という固定観念に縛られない自由な発想が、多くの人の心を震わせる名曲を生んでいるのです。彼の曲には、自分を見つめ直したり、背中を押してくれたりするものが多く、私も共感しています。ただ、昨年末の紅白歌合戦では、若い世代で流行している曲の中には、正直に言って私の理解が追いつかない不思議な曲もありました。しかし、それを受け入れることこそが「多様性の包摂」ですよね。「色々な人がいていい、色々な表現があっていい」。そうした違いに気づける自分でありたいと思います。周りから「いかんよ」と言われないように、「寛容な」心で受け止めたいです。それこそ、これからの時代に最も必要な資質ではないでしょうか。

最後に、皆さんへ最高に嬉しいお知らせがあります。これまで皆さんが取り組んできた家田湿原の緑化、ホテルの再生、国際交流といった「自分の生き方を考える活動」が、国に認められ、来たる(キタル)1月19日、文部科学省より「キャリア教育優良校」として表彰されることが決定しました。宮崎県内で選ばれたのは、宮崎市教育委員会と県立妻高等学校と本校のわずか3団体です。皆さんの日々の積み重ねが、全国レベルで評価されたのです。

北川中学校の皆さんは、すでに「自分たちの力で未来を創る」という千里の道を進み始めています。この受賞を自信に変え、今年も新しいことに怯まずチャレンジしていきましょう。皆さんのさらなる飛躍を期待しています。

※明日、明後日は、大事な実力テストです。特に2年生は、学校だけでなく地区や志望校の順位まで出る初めてのテストになっています。また、3年生はいよいよ受験に向けてスタートしていきます。最後まで粘り強く、準備をしましょう。うまくいきますように！